

サッポロホールディングスと日本マイクロソフト 企業の枠を越えた共創プラットフォーム 「DX イノベーション★ラボ」を始動

サッポログループ社員が起案するビジネスモデル変革や新規事業創出の
DX 企画に、パートナー企業とともに挑みます



サッポロホールディングス（株）は、サッポログループ社員が自発的に起案した DX 企画の検討・実現を支援するプラットフォーム「DX イノベーション★ラボ」を5月30日から始動します。この「DX イノベーション★ラボ」は日本マイクロソフト（株）と協働して構想・構築したものです。

当社は、グループの DX 方針（注1）にもとづき、あらゆるステークホルダーとともに成長し続け、お客様と企業の価値最大化を実現すべく取り組みを推進しています。その一環として DX・IT 人材育成プログラム（以下、DXP）を昨年より運営しており、グループ全社員への基礎教育のほか、現場の DX 推進をリーダーとして牽引する DX・IT 基幹人材の育成を進めています（注2）。本年は育成の継続に加え、育成された人材の活躍による成果創出の早期化・最大化により注力していきます。

今回立ち上げる「DX イノベーション★ラボ」は、人材活躍支援によるビジネスモデル変革や新規事業創出を目的に、日本マイクロソフト（株）と協働し、昨年より構想・構築を進めてきたスキームで、サッポログループ社員から自発的に起案される DX 企画の検討・実現を支援する場として始動します。サッポログループの社員のほか、様々な業界の企業がラボパートナーとして参画し、開設した専用のポータルサイト（注3）を通して既存事業における課題、解決に向けた提案、新規事業のタネなどを「DX 企画」として共有し合うことができます。企画を通して社内外問わず共創関係を構築し検討・検証を重ねることで、大胆な業務改革や新たな事業モデルの創出につながる構想です。社内からは既に180件を超える企画が挙がってきており、16企業が初期パートナーとして参画しています。今後もさらにパートナーの輪を広げつつ、成果創出を加速していきます。

なお、日本マイクロソフト（株）とは、同社の幅広いマーケティングチャネル・技術知見を軸に、同プラットフォームの構築に留まらず今後も構想パートナーとして連携し、運用を進めていきます。

当社は、変化が激しく混沌とした時代をチャンスと捉え、お客様へ即応できる組織やマインドに変わるための原動力とし、DX を推進することで、中期経営計画（注4）の達成を目指します。

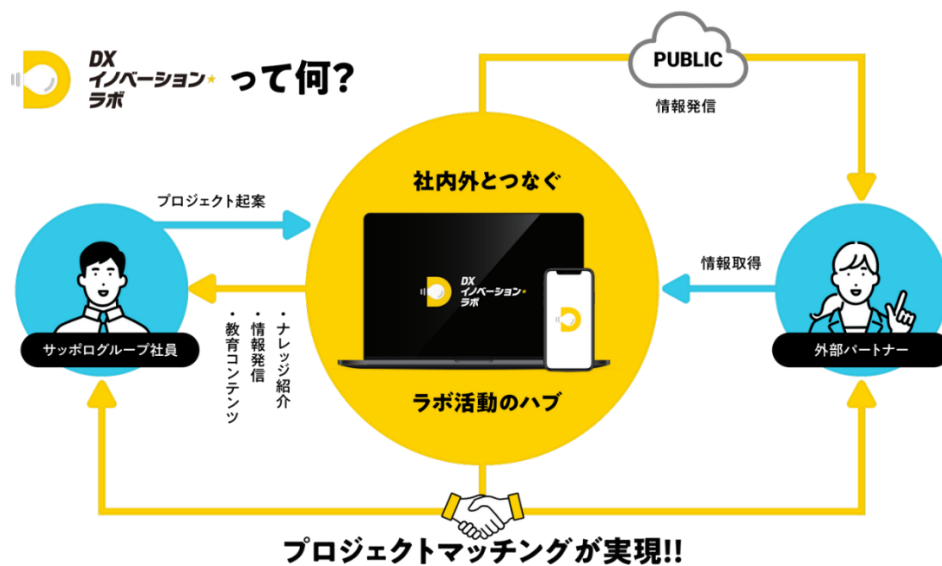
（注1） <https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8912>

（注2） <https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=9047>

（注3） DX イノベーション★ラボ ポータルサイト <https://dx-innovation-lab.com/>

（注4） https://www.sapporoholdings.jp/groupannouncement/20221109_shmmp.pdf#

■DX イノベーションラボ 概念図



■DX イノベーション★ラボ 初期パートナー一覧

- アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社
- 株式会社インソース
- 株式会社エクサウィザーズ
- NTT コミュニケーションズ株式会社
- 株式会社 EBILAB
- 株式会社キカガク
- 株式会社 Sun Asterisk
- 株式会社 SIGNATE
- ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社
- ソフトバンク株式会社
- トレノケート株式会社
- 日鉄ソリューションズ株式会社
- 日本アイ・ビー・エム株式会社
- 日本マイクロソフト株式会社
- フォースタートアップス株式会社
- 株式会社 Relic

以上